

## 《資料紹介》 森政三コレクション 首里城正殿古写真

上江洲安亭\*1

### I. はじめに

森政三は、戦前、守礼門等の修復、戦後の守礼門・園比武御嶽石門等の修復に携わっていた。修復の指導のため、戦前から何度も来沖し、その調査の成果として、多くの史跡・文化財等の画像が撮影されている。

今回は、首里城正殿について撮影した写真を紹介してみたい。

### II. 森政三コレクションの首里城正殿古写真

これまで森政三コレクションから、中城御殿関連古写真、円覚寺関連図面、首里城関連史跡図面\*2等を紹介した。正殿画像も首里城公園内で過年度開催の展覧会等で活用されているが、刊行物等による紹介を行った履歴は少ないため、今回紹介することとする。

森政三コレクション中の正殿写真は、後に散逸した可能性もあるが、正殿正面の全体像を撮影した画像は残されていない。正殿の唐破風及び基壇、正面階段等を撮影した写真、正殿南北の基壇上の石高欄を撮影した写真が残されている。正殿周辺の石造彫刻物の意匠に関心があったのであろうか、向背柱の礎盤や、石高欄、小龍柱、大龍柱等に焦点をあてた写真を撮影したように見受けられる。

撮影された時期は、昭和の正殿修理が完了した後、沖縄神社拝殿となって以降の写真と思われる。大龍柱から正面階段の石高欄の背後の正殿の柱に、「寶物拝観人入口」、「神社繪ハガキ寫眞頒布」との木札が掲げられている。戦前の沖縄神社拝殿は北側から拝観者が入場する運用を行っていたようだ。

また正殿北面及び南面の側面を撮影した写真が残されている。北之廊下・南風廊下が残されていない。これも正殿修理後の画像である根拠といえる。

中城御殿古写真を紹介した際にも言及したが、森政三は、1936（昭和 11）年に、守礼門修理に携わっていたことから、昭和 11 年頃に撮影されたものと思われる。

---

1 一般財団法人 沖縄美ら島財団 首里城公園管理部 事業課 副参事

2 『首里城公園に関する調査研究・普及啓発事業年報』№10（平成 30 年度） 一般財団法人沖縄美ら島財団 2020 年 3 月

『首里城公園に関する調査研究・普及啓発事業年報』№11（平成 31・令和元年度） 一般財団法人沖縄美ら島財団 2021 年 3 月

『首里城公園に関する調査研究・普及啓発事業年報』№12（令和 2 年度） 一般財団法人沖縄美ら島財団 2022 年 3 月



首里城正殿  
唐破風・大龍柱



首里城正殿  
小龍柱・石勾欄・大龍柱



首里城正殿  
小龍柱・礎盤・向背柱



首里城正殿  
基壇石勾欄（北側）



首里城正殿  
基壇石勾欄（南側）



首里城正殿側面（南面）



首里城正殿側面（北面）